

GPPひろば™ ご利用ガイド

膿疱性乾癬(GPP)の患者さん向けアプリ「GPPひろば™」の
利用に必要な設定や、便利な機能についてご紹介します。



もくじ

P2 ダウンロード～アカウント作成

P4 初期設定（記録項目・薬）

P7 医療機関との連携

P8 カレンダー画面

P10 記録項目画面

P12 写真画面

P14 コミュニティ画面・設定画面

P16 情報ライブラリ・お困りのときは



「GPPひろば™」アプリを使い始める

▶ スマートフォンのカメラで読み取るとダウンロードページが開きます

ダウンロード～アカウント作成



本冊子表紙下のQRコードを読み込み、アプリストアから「GPPひろば™」をダウンロードします。



「GPPひろば™」アプリを開いたら「アカウント作成」を押します。



ログインIDに指定したいメールアドレスを入力し、「確認メールを送信」を押します。



メールに記載されたURLを開くと「GPPひろば™」アプリへジャンプします。



各項目を入力します(氏名・ふりがな・生年月日・パスワード・診断された年は必須入力)。



入力が終わると、アカウント作成は完了です。続けて「記録項目を設定」を押します。

次回からのログイン方法

次回以降はメールアドレスとパスワードを入力してアプリに「ログイン」することで使い始めることができます。

2. 初期設定(記録項目・薬)



自己管理したい項目や、医師へ症状を共有したい項目を設定してみましょう。

「記録項目」の一覧から、記録したい項目を編集します。

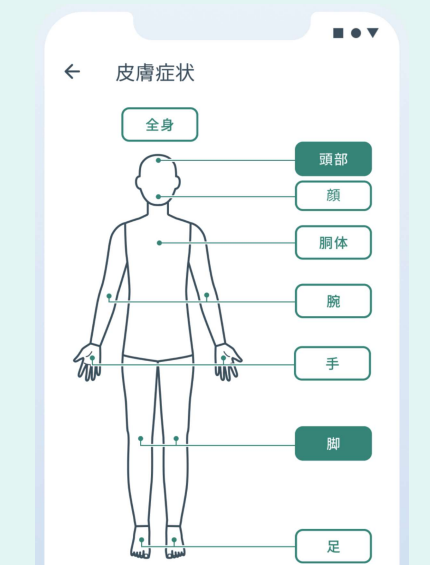
記録項目

服薬、体温、皮膚症状、爪病変、関節症状、倦怠感、むくみ、気分、目の症状、調子、月経、飲酒量、喫煙、体重、DLQI

* 記録項目は、できるだけ主治医の先生と相談しながら選びましょう。

記録のON/OFF

- ON(緑色になります)
- OFF



「皮膚症状」「爪病変」は図から患部を選択します

該当する場所を選択すると、記録を開始することができます。

* 症状が広範囲にわたる場合「全身」を選ぶと複数の部位をまとめて入力できます。



入力内容を確認し、問題なければ「次へ」を押します。

* 各項目は後からでも編集可能です。



「完了しました」の表示が出たら、「薬を設定」を押して薬の入力に移ります。



「DLQI (Dermatology Life Quality Index)」は、皮膚病による生活への影響を知るための簡単なテストです

ご自身の症状把握や記録にお役立てください。

* 過去1週間の状態に関する質問に答えると、膿疱性乾癬による生活への影響が数値化されます。

* 点数が高いほど影響が大きいことを示しています。(30点満点)



「薬の追加」を押します。
 * 服薬がない場合、右上の「スキップ」を押し設定を終了します(ステップ⑦へ)。



薬剤名や服薬の頻度など、表示された各項目を入力します。



内容を確認し「保存」を押します。
 * 服薬を忘れないよう、通知を設定できます(15ページ「通知設定」)。



これで初期設定は完了です！
 さっそく「使い始める」を押してみましょう。

設定はあとから追加・変更できます (画面右上の「」から設定可能)

3. 医療機関との連携

医療機関と記録データを連携するには、以下の設定が必要です。
(連携せずに使うこともできます)

医療機関から「登録シート」を受け取った場合



「登録シート」をお手元にご用意ください

「登録シート」内に記載された手順に従って、医療機関連携を完了させてください。

* 「登録シート」を紛失した場合には、医療機関へ再発行を依頼してください。

何も受け取っていない場合



メール・SMSでの連携となります。以下の手順をご確認ください。

- ① 医療機関からメールやSMSが届いているかご確認ください。
- ② 本文内のURLを押すと「GPPひろば™」アプリが起動します。
- ③ 「医療機関連携画面」で「OK」を押すと、連携が完了します。

* メールやSMSが届かない場合、端末の受信設定をご確認ください。

4. カレンダー画面



表示切り替え

この画面の使い方

- 「診察予定日」と「記録をつけた日」はカレンダーにアイコンが表示されます。
- 表示月は「スワイプ」か「上部の矢印」で変更できます。
- カレンダー内の日付を押すと、その日の記録が画面下部に表示されます。

A

メニュー

- 記録項目の編集: 記録する項目の設定を変更できます。
- 新規診察予定の追加: カレンダーへ予定を追加します。(9ページ「診察予定の追加」参照)

B

診察予定の追加 (9ページ「診察予定の追加」参照)

C

診察予定 診察予定が入力されていると、病院名や診察時刻が表示されます。

D

診察詳細 診察予定の変更や治療の相談メモの確認ができます。(9ページ「診察時のメモ」参照)

E

服薬 服薬した日にチェックを入れて記録します。

F

記録 該当の項目について情報を入力します。(11ページ「症状記録の新規登録」参照)

診察予定の追加

- ① **A** または **B** から右の画面を開きます。
- ② 医療機関名と日時を入力します。
 - * 医療機関と連携している場合、医療機関名が自動で表示されます。
 - * 日付ごとの「診察の追加」をタップした場合、日付が自動で表示されます。
- ③ 画面下の「保存」を押すと、入力完了です。カレンダー画面に戻りますので、入力内容が反映されているか確認ください。

診察

医療機関名
GPPひろば病院 皮膚科

日付
2022/11/18

診察開始時間
10:00

保存

診察時のメモ

診察ごとに、生活の困りごと・治療の相談・自分用メモなどを入力できます。

- * 医療機関と連携している場合、「自分用メモ」以外の文章は医師側端末に共有されます。

- 😊 思いついたときに、簡単なメモでも書き留めておくと、診察時に説明しやすくなります。
- 😊 「治ったらしたいこと」や「いつまでに治ってほしい」などを先生に伝えることも大切です。

診察

2022/11/18 10:00~
GPPひろば病院 皮膚科

生活の困りごと

食生活や仕事、治療費・医療費助成制度など、治療や生活に関して不安なことや気になることをメモして先生に伝えましょう。

医療機関連携している場合、記載内容は医師に共有されず。

例) シャンプーは使ってもいいですか?

0/200

カレンダー内のアイコンの見方

カレンダーには、以下3種類のアイコンが表示されます。



診察日
診察予約がある日



服薬日
服薬をした日



記録日
症状を記録する日

さらに「服薬日」「記録日」のアイコンには以下4種類の状態があります。



枠線のみ
記録未入力



チェック付き
必要項目をすべて入力済



チェックなし
一部対応済(未入力あり)



グレー
記録・服薬の入力予定日

5. 記録項目画面



表示切り替え

この画面の使い方

- 直近30日間の服薬や症状の記録をグラフで確認できます。
- 各項目の詳細から、日別・月別・年別にグラフを閲覧できます。
- 項目別に症状の新規登録ができます。



メニュー

- 記録項目の編集: 記録する項目の設定を変更できます。
- PDF出力
記録をPDFで出力できます。




記録詳細 (各項目の「>」)


記録項目画面でグラフを押すと、個々の詳細を確認できます。ページ下部「全てのデータ」からは数値をリストで一覧できます。



記録詳細画面

記録項目の追加・変更

- ① 「」を押すと、設定画面が表示されます。
- ② 「記録項目」あるいは「薬」を選択すると、それぞれの修正ができます。

* 画面右上の「」内にある「記録項目の編集」からも修正可能です。



症状の記録

- ① 記録詳細画面で「」を押します。
- ② 日付や症状を入力してください。

症状の強さを記録する

選択肢の中から、現在の状態に近いものを選択してください。これまででもっとも悪い状態を「5」とし、症状が回復している場合は「0～4」を選択します。

患部の写真を記録する

患部を撮影した写真で症状を記録できます。(13ページ「写真の追加」参照)

- * カレンダー画面からも症状を記録できます。
- * 他の記録項目も同様の手順で入力できます。
- * 入力する内容は記録項目によって異なります。



6. 写真画面



この画面の使い方

- 患部の写真を登録できます。
- (医療機関と連携している場合) 医師共有をONにすると、医師側の端末に共有されます。
- フラグをONにすると写真画面での絞り込みに役立ちます。



フィルタリング機能

写真を効率的に検索・表示するための機能です。

* 「医師共有ON」「フラグON」にした写真だけを絞り込んで表示できます。



患部写真の登録

入力画面で「患部写真」ボタンを押し「カメラで撮影」か「アルバムから選択」を選びます。



入力画面

写真の追加

「カメラで撮影」の場合

患部がガイド内に収まるように撮影します。

「アルバムから選択」の場合

過去に撮影した患部写真をフォルダから選択し、アップロードします。

医師共有

(医療機関と連携済の場合)ONにすると医師へデータ共有されます。

フラグ

ONにすると写真一覧画面でフラグが表示されます。絞り込み検索に便利です。

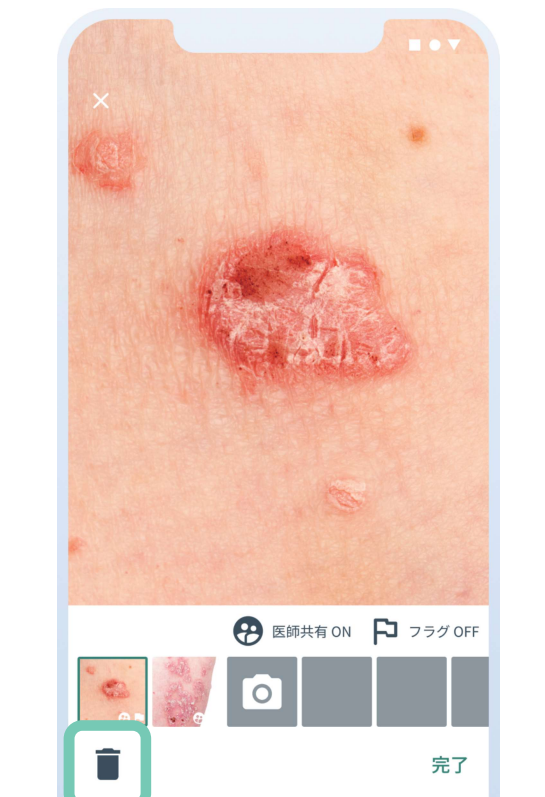


写真の削除

撮影・選択済みのサムネイルを押すと、撮影した写真を削除できます。

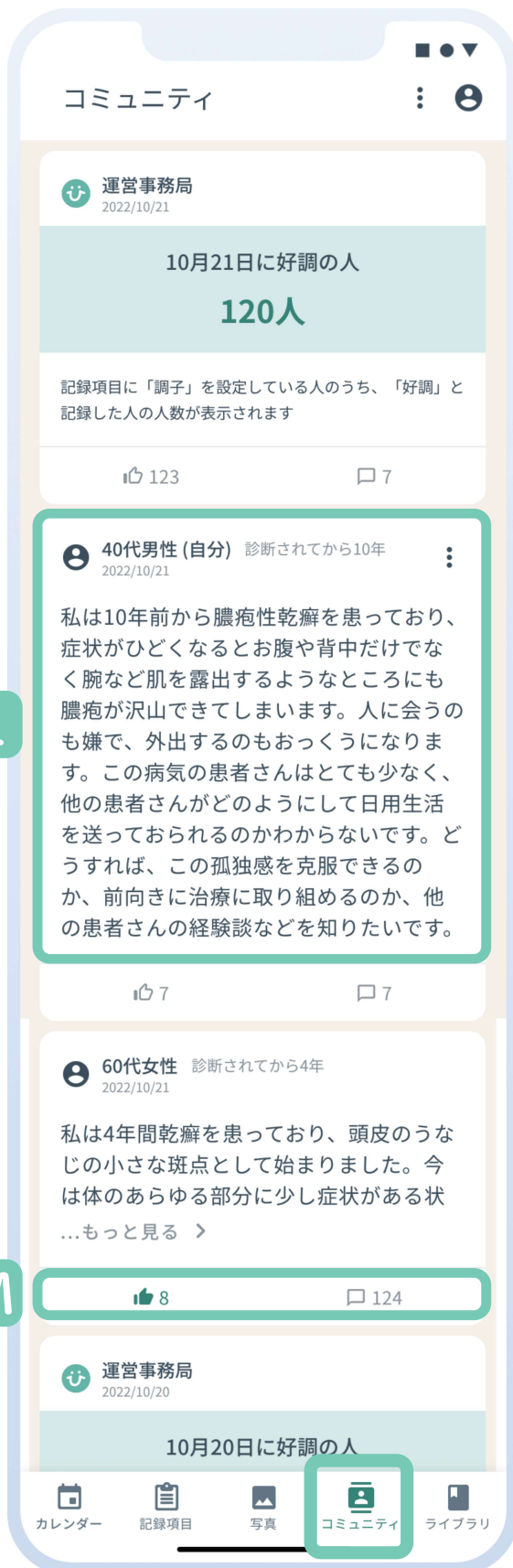
* 写真は一度削除すると取り消せませんのでご注意ください。

* 「医師共有」や「フラグ」のON/OFFも、この画面で設定の変更が可能です。



削除

7. コミュニティ画面



表示切り替え

この画面の使い方

- 膿疱性乾癬に関する話題の投稿に、コメントや「いいね」ができます。
- ご自身の体験談を投稿することもできます。

L 投稿の表示

投稿は匿名で表示されます。登録時の情報から年代と性別が自動的に表示されます。

新規の話題を作成し、コミュニティ全体へ向けて投稿することもできます。

M 「いいね」やコメント

「いいね」やコメントで、投稿にリアクションすることができます。積極的に押しみましょう。

* 「いいね」を押したのが誰かは、相手に通知されません。

* コメントは、投稿してから公開までに数日かかります。



治療への前向きな行動には、 アプリ内でバッジが付与されます。

定期的な記録や他の患者さんとのコミュニケーションなど、良い行動を積み重ねることでバッジを獲得できます。たくさんバッジを取得できるように心がけましょう。

* バッジの取得状況や種類は設定画面から確認できます。

コミュニティのご利用にあたって

* 下記が含まれる内容の投稿はご遠慮ください。

- ・ 個人や特定医療機関に関するキーワード
- ・ 具体的な治療内容や医薬品、副作用についての情報
- ・ 他者の誹謗中傷

* 投稿は運営事務局が本サービスの運営方針に基づき、投稿の公開、内容の一部編集(省略含む)、掲載見送りなどの判断をさせていただくことがあります。

* 掲載にあたっての審査内容に関するお問い合わせについては回答できかねます。

* 投稿が公開された際はアプリ内でお知らせします。なお、掲載見送りとなった場合、ご連絡はいたしません。あらかじめご了承ください。

8. 設定画面 / 通知設定



通知設定画面

設定画面

画面右上の「⊙」から設定画面へ移動します。
基本情報の確認や各種設定の変更ができます。

通知設定(リマインダー)

診察や服薬のタイミングなどを忘れないよう、
各種リマインダーを設定できます。

- ① 各画面右上の「⊙」を押します。
- ② 「通知設定」を押します。
- ③ 通知を表示したいものを「ON」にします。

9. 情報ライブラリ



表示切り替え

膿疱性乾癬の特徴や治療、受診についてなど、患者さんに役立つ情報を公開しています。

* アプリ内の「ライブラリ」のほか、ブラウザからも閲覧いただけます。

膿疱性乾癬(GPP)情報サイト
「GPPひろば™」

www.gpphiroba.jp



▶ スマートフォン
の方はこちら

お困りのときは

「GPPひろば™」サポートセンター

どうぞお気軽にご連絡ください。

✉ メールでのお問い合わせ

support@gpphiroba.com

☎ お電話でのお問い合わせ

0120-386-027

(土日祝を除く10～17時)

- 「GPPひろば™」は、日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社(NBI)が提供しています。
- アプリは無料でご利用いただけます(ダウンロードの通信費は患者さんのご負担となります)。

